



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年6月22日

会社名：ヤンマーホールディングス株式会社
 代表者（役職名）：代表取締役社長
 問合せ先責任者（役職名）：取締役財務部長

URL <https://www.yanmar.com/jp/>

（氏名）山岡 健人
 （氏名）大川 雅也

TEL (06) 6376-6215

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|-----------|------|--------|------|--------|------|-----------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2023年3月期 | 1,022,283 | 17.3 | 48,110 | 32.8 | 61,830 | 26.2 | 41,992 | 14.2 |
| 2022年3月期 | 871,453 | 11.4 | 36,217 | 67.3 | 48,991 | 54.2 | 36,778 | 100.7 |

（注1）包括利益 2023年3月期 51,645百万円（△4.1%） 2022年3月期 53,875百万円（45.5%）

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|-----------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2023年3月期 | 2,039.19 | — | 14.9 | 6.8 | 4.7 |
| 2022年3月期 | 881.57 | — | 15.2 | 5.8 | 4.2 |

（参考）持分法投資損益 2023年3月期 6,184百万円 2022年3月期 4,078百万円

（2）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2023年3月期 | 956,370 | 327,320 | 31.0 | 8,162.23 |
| 2022年3月期 | 871,283 | 298,688 | 30.7 | 6,407.12 |

（参考）自己資本 2023年3月期 296,407百万円 2022年3月期 267,172百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2023年3月期 | 42,880 | △27,201 | △17,824 | 47,336 |
| 2022年3月期 | 29,195 | △18,487 | △18,450 | 47,621 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2022年3月期 | — | — | — | 3.95 | 3.95 | 81 | 0.5 | 0.1 |
| 2023年3月期 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 2024年3月期 (予想) | — | — | — | — | — | | — | |

（注1）現時点において、2024年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

（注2）上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況であります。当社が発行する普通株式と権利関係が異なる種類株式の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----------|-----|--------|------|--------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,080,000 | 5.6 | 46,700 | △2.9 | 50,000 | △19.1 | 34,000 | △19.0 | 24,130.79 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 2社 (社名) Yanmar International Europe B.V. 他

除外 2社 (社名) P.T. YANMAR AGRICULTURAL MACHINERY MANUFACTURING INDONESIA 他

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

| | | | |
|----------|------------|----------|-------------|
| 2023年3月期 | 1,402,703株 | 2022年3月期 | 20,630,200株 |
|----------|------------|----------|-------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|----|----------|----|
| 2023年3月期 | －株 | 2022年3月期 | －株 |
|----------|----|----------|----|

③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2023年3月期 | 20,518,344株 | 2022年3月期 | 20,630,200株 |
|----------|-------------|----------|-------------|

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。

(種類株式の配当の状況)

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下の通りであります。

| A種類株式 | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) |
|------------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 |
| 2022年3月期 | － | － | － | 4.95 | 4.95 | 104 |
| 2023年3月期 | － | － | － | 7.20 | 7.20 | 151 |
| 2024年3月期 (予想) | － | － | － | － | － | |

(注) 現時点において、2024年3月期の期末の1株当たり配当金については未定であります。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益及び包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 17 |
| (重要な後発事象) | 17 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度は、新型コロナウイルスによる行動制限等が広く緩和され、経済社会活動が正常化したことから、世界ならびに日本経済は穏やかに持ち直しの動きがみられました。

しかし一方で、ロシアによるウクライナ侵攻によるエネルギーコストの上昇や世界的なインフレの進行とその抑制のための欧米各国の金融引き締め、円安、原材料価格の高騰、半導体などの一部の生産用部材の供給不足など、より厳しい経営環境が続きました。

この状況下において、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は前連結会計年度（8,714億円）に比べ17.3%増の1兆222億円となりました。経常利益は、前連結会計年度（489億円）に比べ26.2%増の618億円となり、売上高経常利益率は6.0%となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、前連結会計年度（367億円）に比べ14.2%増の419億円となりました。

また、連結売上高に占める海外売上高は前連結会計年度（4,839億円）に比べ28.2%増加し6,205億円となり、海外売上高構成比は60.7%となりました。

当連結会計年度のセグメント別の概況は次の通りです。

①産業用機械事業

当セグメントは、農業機械、建設機械、ガスヒートポンプ並びに常用・非常用発電機により構成されております。

農業機械の国内市場においては、底堅い需要を取り込み前年と同水準の売上を確保しました。海外市場については、中国、韓国、トルコ、ブラジル等の東アジア及び新興国市場の市場開拓が進んだことにより、売上高は前年度を大きく上回ることができました。

建設機械の国内市場においては、前年と同水準の売上を確保しました。海外市場においては、北米・欧州市場の前年度より続く旺盛な需要と、円安の影響もあり大幅な増収を達成することができました。

ガスヒートポンプについては、半導体部品不足の影響もあり、前年とほぼ横ばいとなりましたが、発電機は国内市場では大容量発電機の販売量が増加し、海外市場も世界的なエネルギー需要の高まりから、売上高は前年度を大きく上回ることができました。

②内燃機関及び関連機器事業

当セグメントは、産業用エンジン、船用エンジン、コンポーネントにより構成されております。

小形産業用エンジンについては、生産用部材の調達遅れが影響し、国内外の旺盛な受注に応えることができませんでした。また、歯止めのかからない資材高騰の影響により、収益面でも厳しい一年となりました。

船用エンジンについては、好調な海運市場を背景とする旺盛な建造需要と、メンテナンス需要を取り込み、前年に比べて増収を達成することができました。

トランスミッション、ギア、工作機械を中心としたコンポーネントについては、国内・海外とも販売が好調に推移し、円安の影響もあり前年度に比べて増収を達成することができました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は9,563億円となりました。流動資産は5,702億円で、この主な内容は、現金及び預金が477億円、受取手形、売掛金及び契約資産が2,080億円、商品及び製品等の棚卸資産が2,718億円であります。固定資産は3,861億円で、この主な内容は、建物及び構築物等の有形固定資産が2,450億円、のれん等の無形固定資産が332億円、投資有価証券等の投資その他の資産が1,078億円であります。

当連結会計年度末の負債合計は6,290億円となりました。流動負債は4,557億円で、この主な内容は、支払手形及び買掛金が1,756億円、短期借入金が966億円であります。固定負債は1,733億円で、この主な内容は、長期借入金980億円、退職給付に係る負債が290億円であります。

なお、有利子負債は2,633億円となりました。

また、純資産合計は3,273億円となりました。その結果、自己資本比率は31.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(291億円)に比べ46.9%増の428億円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益591億円、減価償却費277億円及び棚卸資産の増加額382億円によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度(184億円)に比べ47.1%増の272億円の支出となりました。これは主に、固定資産の取得による支出267億円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度184億円の支出に対し3.4%減の178億円の支出となりました。これは主に、長期借入れによる収入277億円、長期借入金の返済による支出511億円、自己株式の取得による支出189億円によるものです。

これらの結果、当連結会計年度の現金及び現金同等物期末残高は、当連結会計年度の期首残高に比べ2億円減少し473億円となりました。

(4) 今後の見通し

農業機械、産業用エンジン及び建設機械を中心に、底堅い国内需要と堅調な海外市場の需要を取り込み増収を見込みます。一方で、地政学リスクやインフレによる資材高騰と、労働市場の逼迫による人件費の増加が予想されます。また、前期に比べ為替レートが円高方向に推移すると想定され、利益については減益を見込みます。今年度の取り組みとして、前年に引き続き舶用水素燃料電池システムや水素エンジン、産業機械用バッテリー動力の開発など、持続可能な社会を目指した「YANMAR GREEN CHALLENGE 2050」の取組を推進するとともに、次世代経営基盤構築に向けてDXの更なる促進やIT基盤構築の強化にも取り組んでまいります。

翌連結会計年度(2024年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高1兆800億円(前年同期比5.6%増)、営業利益467億円(同2.9%減)、経常利益500億円(同19.1%減)、親会社株主に帰属する当期純利益340億円(同19.0%減)を予想しております。

なお、業績の見通しの前提となる為替レートにつきましては、1米ドル=125円、1ユーロ=135円を想定しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは日本基準を継続適用しており、当面のところ変更の予定はありません。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 47,966 | 47,799 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 191,212 | 208,092 |
| 電子記録債権 | 7,360 | 7,111 |
| 棚卸資産 | 224,438 | 271,854 |
| その他 | 31,652 | 41,826 |
| 貸倒引当金 | △5,037 | △6,425 |
| 流動資産合計 | 497,593 | 570,259 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 197,753 | 206,191 |
| 減価償却累計額 | △120,766 | △127,042 |
| 建物及び構築物（純額） | 76,987 | 79,148 |
| 機械装置及び運搬具 | 209,215 | 224,144 |
| 減価償却累計額 | △158,759 | △168,040 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 50,455 | 56,103 |
| 工具器具備品 | 99,103 | 104,026 |
| 減価償却累計額 | △88,907 | △91,953 |
| 工具器具備品（純額） | 10,196 | 12,072 |
| 土地 | 84,436 | 84,695 |
| リース資産 | 6,987 | 7,346 |
| 減価償却累計額 | △3,384 | △3,364 |
| リース資産（純額） | 3,603 | 3,981 |
| 使用权資産 | 7,266 | 8,169 |
| 減価償却累計額 | △2,829 | △3,877 |
| 使用权資産（純額） | 4,437 | 4,291 |
| 建設仮勘定 | 9,227 | 4,788 |
| 有形固定資産合計 | 239,343 | 245,081 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 22,086 | 19,590 |
| その他 | 11,530 | 13,609 |
| 無形固定資産合計 | 33,616 | 33,200 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 13,452 | 12,653 |
| 関係会社株式 | 46,935 | 53,063 |
| 長期貸付金 | 1,321 | 890 |
| 繰延税金資産 | 29,777 | 32,373 |
| その他 | 9,799 | 9,449 |
| 貸倒引当金 | △556 | △604 |
| 投資その他の資産合計 | 100,730 | 107,827 |
| 固定資産合計 | 373,690 | 386,110 |
| 資産合計 | 871,283 | 956,370 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2022年3月31日) | 当連結会計年度 (2023年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 156,796 | 175,652 |
| 電子記録債務 | 27,980 | 31,992 |
| 短期借入金 | 63,932 | 96,683 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 50,967 | 43,190 |
| リース債務 | 2,163 | 2,298 |
| 未払金及び未払費用 | 37,281 | 47,257 |
| 未払法人税等 | 7,695 | 7,584 |
| 賞与引当金 | 7,746 | 8,421 |
| 役員賞与引当金 | 201 | 240 |
| 受注損失引当金 | 503 | 447 |
| 製品保証引当金 | 12,594 | 13,731 |
| その他 | 20,469 | 28,207 |
| 流動負債合計 | 388,334 | 455,709 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 113,024 | 98,070 |
| 長期未払金 | 69 | 3,068 |
| 社債 | 18,400 | 18,400 |
| リース債務 | 4,591 | 4,737 |
| 繰延税金負債 | 366 | 592 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 8,662 | 8,597 |
| 役員退職慰労引当金 | 1,231 | 838 |
| 退職給付に係る負債 | 28,181 | 29,052 |
| 資産除去債務 | 2,204 | 2,173 |
| その他 | 7,528 | 7,807 |
| 固定負債合計 | 184,259 | 173,340 |
| 負債合計 | 572,594 | 629,049 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 90 | 90 |
| 資本剰余金 | 37,115 | 17,209 |
| 利益剰余金 | 197,452 | 239,912 |
| 株主資本合計 | 234,658 | 257,211 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,068 | 4,138 |
| 土地再評価差額金 | 15,940 | 15,818 |
| 為替換算調整勘定 | 8,062 | 16,953 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 3,443 | 2,284 |
| その他の包括利益累計額合計 | 32,514 | 39,196 |
| 非支配株主持分 | 31,516 | 30,913 |
| 純資産合計 | 298,688 | 327,320 |
| 負債純資産合計 | 871,283 | 956,370 |

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 871,453 | 1,022,283 |
| 売上原価 | 642,326 | 749,676 |
| 売上総利益 | 229,127 | 272,607 |
| 販売費及び一般管理費 | 192,910 | 224,497 |
| 営業利益 | 36,217 | 48,110 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 546 | 1,891 |
| 受取配当金 | 380 | 1,792 |
| 固定資産賃貸収入 | 1,463 | 1,444 |
| 為替差益 | 7,522 | 6,060 |
| 持分法による投資利益 | 4,078 | 6,184 |
| その他 | 2,648 | 3,362 |
| 営業外収益合計 | 16,641 | 20,734 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,007 | 4,602 |
| 債権譲渡損 | 496 | 774 |
| その他 | 1,362 | 1,637 |
| 営業外費用合計 | 3,866 | 7,014 |
| 経常利益 | 48,991 | 61,830 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 225 | 250 |
| 投資有価証券売却益 | 88 | 120 |
| 段階取得による差益 | 1,932 | 52 |
| その他 | 154 | 64 |
| 特別利益合計 | 2,401 | 487 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 603 | 1,092 |
| 投資有価証券評価損 | — | 148 |
| 減損損失 | 661 | 280 |
| 市場対策費 | 1,003 | 1,292 |
| その他 | 474 | 386 |
| 特別損失合計 | 2,743 | 3,200 |
| 税金等調整前当期純利益 | 48,648 | 59,118 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 15,174 | 18,092 |
| 法人税等調整額 | △4,124 | △2,355 |
| 法人税等合計 | 11,049 | 15,736 |
| 当期純利益 | 37,599 | 43,381 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 36,778 | 41,992 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 820 | 1,389 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------------|--|--|
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △ 868 | △ 930 |
| 土地再評価差額金 | — | — |
| 為替換算調整勘定 | 13,675 | 10,243 |
| 退職給付に係る調整額 | 555 | △1,128 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,914 | 79 |
| その他の包括利益合計 | 16,276 | 8,263 |
| 包括利益 | 53,875 | 51,645 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 52,010 | 48,796 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 1,865 | 2,849 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | |
|-----------------------------|------|--------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 90 | 40,520 | 160,446 | 201,057 |
| 超インフレの影響 | | | 182 | 182 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | 229 | 229 |
| 超インフレの影響及び会計方針の変更を反映した当期首残高 | 90 | 40,520 | 160,858 | 201,468 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △185 | △185 |
| 連結範囲の変更 | | | 0 | 0 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 36,778 | 36,778 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | △907 | | △907 |
| 非支配株主に係る売建プットオプション負債 | | △2,497 | | △2,497 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | | | | |
| 当期変動額合計 | － | △3,404 | 36,594 | 33,189 |
| 当期末残高 | 90 | 37,115 | 197,452 | 234,658 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------------|----------|----------|--------------|---------------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 5,936 | 15,940 | △7,498 | 2,904 | 17,282 | 26,560 | 244,900 |
| 超インフレの影響 | | | | | | | 182 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | | 229 |
| 超インフレの影響及び会計方針の変更を反映した当期首残高 | 5,936 | 15,940 | △7,498 | 2,904 | 17,282 | 26,560 | 245,311 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △185 |
| 連結範囲の変更 | | | | | | | 0 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 36,778 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | | △907 |
| 非支配株主に係る売建プットオプション負債 | | | | | | | △2,497 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △868 | － | 15,561 | 538 | 15,231 | 4,955 | 20,187 |
| 当期変動額合計 | △868 | － | 15,561 | 538 | 15,231 | 4,955 | 53,376 |
| 当期末残高 | 5,068 | 15,940 | 8,062 | 3,443 | 32,514 | 31,516 | 298,688 |

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|------|---------|---------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 90 | 37,115 | 197,452 | — | 234,658 |
| 超インフレの影響 | | | 167 | | 167 |
| 超インフレの影響を反映した当期首残高 | 90 | 37,115 | 197,619 | — | 234,825 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △185 | | △185 |
| 連結範囲の変更 | | | 363 | | 363 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 41,992 | | 41,992 |
| 自己株式の取得 | | | | △18,905 | △18,905 |
| 自己株式の消却 | | △18,905 | | 18,905 | — |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | △1,000 | | | △1,000 |
| 土地再評価差額金取崩 | | | 121 | | 121 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △19,906 | 42,292 | — | 22,386 |
| 当期末残高 | 90 | 17,209 | 239,912 | — | 257,211 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|----------|----------|--------------|---------------|---------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 土地再評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 5,068 | 15,940 | 8,062 | 3,443 | 32,514 | 31,516 | 298,688 |
| 超インフレの影響 | | | | | | | 167 |
| 超インフレの影響を反映した当期首残高 | 5,068 | 15,940 | 8,062 | 3,443 | 32,514 | 31,516 | 298,856 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △185 |
| 連結範囲の変更 | | | | | | | 363 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | | 41,992 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △18,905 |
| 自己株式の消却 | | | | | | | — |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | | △1,000 |
| 土地再評価差額金取崩 | | | | | | | 121 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △929 | △121 | 8,891 | △1,158 | 6,681 | △603 | 6,078 |
| 当期変動額合計 | △929 | △121 | 8,891 | △1,158 | 6,681 | △603 | 28,464 |
| 当期末残高 | 4,138 | 15,818 | 16,953 | 2,284 | 39,196 | 30,913 | 327,320 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 48,648 | 59,118 |
| 減価償却費 | 24,948 | 27,762 |
| のれん償却額 | 647 | 2,692 |
| 減損損失 | 661 | 280 |
| 固定資産処分損 | 603 | 1,092 |
| 固定資産売却益 | △225 | △250 |
| 社債発行費 | 71 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (減少：△) | △816 | 1,151 |
| 賞与引当金の増減額 (減少：△) | 626 | 639 |
| 役員賞与引当金の増減額 (減少：△) | 50 | 39 |
| 受注損失引当金の増減額 (減少：△) | △55 | △55 |
| 製品保証引当金の増減額 (減少：△) | △802 | 951 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (減少：△) | 1,605 | △1,021 |
| 受取利息及び受取配当金 | △927 | △3,683 |
| 支払利息 | 2,057 | 4,686 |
| 持分法による投資損益 (益：△) | △4,078 | △6,184 |
| 売上債権の増減額 (増加：△) | △14,052 | △8,944 |
| 棚卸資産の増減額 (増加：△) | △29,572 | △38,258 |
| 仕入債務の増減額 (減少：△) | 14,843 | 15,250 |
| 未払金及び未払費用の増減額 (減少：△) | 623 | 5,888 |
| その他 | △3,885 | 478 |
| 小計 | 40,972 | 61,633 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,565 | 4,235 |
| 利息の支払額 | △2,052 | △4,731 |
| 法人税等の支払額 | △11,290 | △18,256 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 29,195 | 42,880 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の増減額 (増加：△) | 9 | △121 |
| 固定資産の取得による支出 | △24,239 | △26,789 |
| 固定資産の売却による収入 | 539 | 1,694 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △69 | △1,321 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 29 | 129 |
| 短期貸付金の純増減額 (増加：△) | 14,398 | △701 |
| 長期貸付けによる支出 | △0 | — |
| 長期貸付金の回収による収入 | 1 | 2 |
| 連結範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | 2,744 | — |
| 連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △11,038 | — |
| その他 | △862 | △93 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △18,487 | △27,201 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (減少：△) | 6,654 | 27,889 |
| コマーシャル・ペーパーの増減額 (減少：△) | △16,000 | — |
| リース債務の返済による支出 | △2,287 | △2,411 |
| 長期借入れによる収入 | 28,889 | 27,762 |
| 長期借入金の返済による支出 | △47,750 | △51,172 |
| 社債の発行による収入 | 13,400 | — |
| 自己株式の取得による支出 | — | △18,905 |
| 子会社の自己株式の取得による支出 | △13,907 | — |
| 子会社の自己株式の処分による収入 | 13,000 | — |
| 配当金の支払額 | △185 | △185 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △191 | △664 |
| その他 | △71 | △137 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △18,450 | △17,824 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 2,491 | 1,756 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (減少：△) | △5,250 | △389 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 52,820 | 47,621 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 51 | 104 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 47,621 | 47,336 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

これによる、連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成要素のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、取り扱う製品・サービス別に事業体を区分し、事業体は国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。なお、補修用部品の在庫・物流等については、事業区分に抛らず、包括的にヤンマーグローバルCS(株)が担っております。

したがって、当社グループは、「産業用機械事業」と「内燃機関及び関連機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「産業用機械事業」は、農業機械、建設機械、ガスヒートポンプ並びに常用・非常用発電機等の製造販売を行っております。「内燃機関及び関連機器事業」は、産業用エンジン並びにこれらの関連機器の製造販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であり、セグメント間の内部収益及び振替高は主に市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|------------------------|---------|----------------|---------|---------|---------------|
| | 産業用機械 | 内燃機関及び 関連機器 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 512,510 | 343,149 | 855,659 | 15,794 | 871,453 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,113 | 67,038 | 70,151 | △70,151 | — |
| 計 | 515,624 | 410,187 | 925,811 | △54,357 | 871,453 |
| セグメント利益 | 15,535 | 16,680 | 32,215 | 4,001 | 36,217 |
| セグメント資産 | 464,633 | 331,938 | 796,572 | 74,711 | 871,283 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 8,784 | 10,966 | 19,751 | 5,197 | 24,948 |
| 持分法適用会社への投資額 | 44,829 | — | 44,829 | 978 | 45,807 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 9,780 | 12,310 | 22,091 | 3,073 | 25,164 |

- (注) 1. 調整額は、セグメント間の内部取引に係る消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用及び資産等を含んでおります。
2. 外部顧客に対する売上高の調整額15,794百万円は、ヤンマーグローバルCS(株)が包括的に管理している補修用部品等の販売額5,272百万円、ヤンマーマルシェ(株)の住設機器販売額4,652百万円を含んでおります。
3. 資産の調整額74,711百万円は、共用資産67,148百万円を含んでおり、その主なものは当社及びヤンマーグローバルエキスパート(株)の共用固定資産、余資運用資金(現預金)、長期投資資金(投資有価証券)等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には新規連結に伴う増加額を含んでおりません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|------------------------|---------|----------------|-----------|---------|---------------|
| | 産業用機械 | 内燃機関及び 関連機器 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 598,052 | 404,716 | 1,002,768 | 19,515 | 1,022,283 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 3,243 | 77,246 | 80,489 | △80,489 | — |
| 計 | 601,295 | 481,962 | 1,083,258 | △60,974 | 1,022,283 |
| セグメント利益 | 28,301 | 11,751 | 40,053 | 8,057 | 48,110 |
| セグメント資産 | 506,729 | 357,140 | 863,869 | 92,500 | 956,370 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 9,469 | 11,568 | 21,037 | 6,724 | 27,762 |
| 持分法適用会社への投資額 | 50,487 | — | 50,487 | 987 | 51,475 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 12,559 | 10,400 | 22,959 | 6,692 | 29,652 |

- （注） 1. 調整額は、セグメント間の内部取引に係る消去額、各報告セグメントに配分していない全社費用及び資産等を含んでおります。
2. 外部顧客に対する売上高の調整額19,515百万円は、ヤンマーグローバルCS(株)が包括的に管理している補修用部品等の販売額6,553百万円、ヤンマーマルシェ(株)の住設機器販売額5,324百万円を含んでおります。
3. 資産の調整額92,500百万円は、共用資産63,279百万円を含んでおり、その主なものは当社及びヤンマーグローバルエキスパート(株)の共用固定資産、余資運用資金（現預金）、長期投資資金（投資有価証券）等であります。
4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には新規連結に伴う増加額を含んでおりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 米国 | 欧州 | アジア | その他 | 合計 |
|---------|---------|---------|---------|--------|---------|
| 387,539 | 158,632 | 129,407 | 155,713 | 40,160 | 871,453 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 米州 | 欧州 | アジア | その他 | 合計 |
|---------|--------|--------|--------|-----|---------|
| 176,171 | 17,758 | 13,070 | 31,890 | 452 | 239,343 |

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占める単一の外部顧客が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

製品及びサービスの区分が報告セグメントと同一であるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 米国 | 欧州 | アジア | その他 | 合計 |
|---------|---------|---------|---------|--------|-----------|
| 401,716 | 214,996 | 165,263 | 178,381 | 61,925 | 1,022,283 |

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 米州 | 欧州 | アジア | その他 | 合計 |
|---------|--------|--------|--------|-----|---------|
| 177,142 | 20,638 | 15,458 | 31,543 | 297 | 245,081 |

3. 主要な顧客ごとの情報

特定の顧客に対する売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占める単一の外部顧客が存在しないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

| | 産業用機械 | 内燃機関及び 関連機器 | 消去又は全社 | 合計 |
|------|-------|----------------|--------|-----|
| 減損損失 | 244 | 417 | — | 661 |

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

| | 産業用機械 | 内燃機関及び 関連機器 | 消去又は全社 | 合計 |
|------|-------|----------------|--------|-----|
| 減損損失 | 170 | 110 | — | 280 |

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

（単位：百万円）

| | 産業用機械 | 内燃機関及び 関連機器 | 消去又は全社 | 合計 |
|-------|-------|----------------|--------|--------|
| 当期償却額 | 550 | 97 | — | 647 |
| 当期末残高 | 4,103 | 2,003 | 15,979 | 22,086 |

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

| | 産業用機械 | 内燃機関及び 関連機器 | 消去又は全社 | 合計 |
|-------|-------|----------------|--------|--------|
| 当期償却額 | 619 | 496 | 1,577 | 2,692 |
| 当期末残高 | 3,926 | 1,675 | 13,988 | 19,590 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 6,407.12円 | 8,162.23円 |
| 1株当たり当期純利益 | 881.57円 | 2,039.19円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 36,778 | 41,992 |
| 普通株主に帰属しない金額 (百万円) | 18,591 | 151 |
| うち配当優先額 (百万円) | 21 | 151 |
| うち配当優先株式の参加可能額 (百万円) | 18,570 | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 18,186 | 41,840 |
| 普通株式の期中平均株式数 (千株) | 20,630 | 20,518 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。